

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
平成24年 6月 18日	
愛知県知事 殿	岐阜県大垣市神田町2-1 イビデン株式会社 取締役社長 竹中裕紀
提出者	
住所 愛知県高浜市新田町5-1-7	
氏名 イビデン株式会社 衣浦事業場 衣浦事業場長 近藤義広	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0566-53-4111	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	イビデン株式会社 衣浦事業場
事業場の所在地	愛知県高浜市新田町5-1-7
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	31 輸送用機械器具製造業
②事業の規模	製品出荷額 13,379 (百万円)
③従業員数	204名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>製品製造</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃油 中間処理業者に委託して燃料化処理後、焼却し熱回収</li> <li>・ 廃酸 中間処理業者に委託して中和処理後、焼却し熱回収</li> <li>・ 陶磁器ガラス屑 再生処理業者に委託して焼却・熔融後、再資源化</li> <li>・ 廃プラ 再生処理業者に委託して押出成形後、RPF燃料化</li> <li>・ 木屑 再生処理業者に委託して破碎後、チップとして再資源化</li> </ul>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
<p>(管理体制図)</p> <p>全社環境安全衛生部</p> <p>┆</p> <p>衣浦事業場 衣浦事業場長</p> <p>┆</p> <p>衣浦企画チーム (管理部門)</p> <p>┆</p> <p>製造各部門 職場管理者</p> <p>┆</p> <p>間接各部門 職場管理者</p> <p>┆</p> <p>グループ各社 (請負会社) 職場管理者</p>		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度 (平成23年度) 実績】 別紙①の通り	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	t t
	(これまでに実施した取組)	
② 計画	【目標】 別紙①の通り	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	t t
	(今後実施する予定の取組)	
産業廃棄物の分別に関する事項		
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 廃プラスチック類、金属屑、木屑、ガラス・陶磁器屑はそれぞれに分別し保管。	
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 特になし	

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器屑	—————
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	188 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 発生するセラミック端材を破砕し、再度繊維状の原料とする技術の確立と市場開拓		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器屑	—————
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	190 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 生産量拡大に伴い廃棄物発生量も増加、前年同様に端材の再生を進めるが受入市場との関連で限界あり。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	—————
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 特になし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	—————
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 特になし		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	—————
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 特になし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	—————
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 特になし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成23年度）実績】 別紙②の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

② 計画	【目標】 別紙②の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

( 別紙① )

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成23年度)実績】					
	産業廃棄物の種類	廃油	廃酸	陶磁器・ガラス屑	廃プラスチック類	木屑
	排出量	1,095 t	468 t	364 t	26 t	14 t
	(これまでに実施した取組) ・樹脂溶液の複数回(リターン)使用 ・製品品種段替頻度の低減 ・収益・歩留まり向上					

②計画	【 目標 】					
	産業廃棄物の種類	廃油	廃酸	陶磁器・ガラス屑	廃プラスチック類	木屑
	排出量	983 t	400 t	350 t	25 t	13 t
	(今後実施する予定の取組) ・製造条件見直しによる樹脂溶液の使用量低減 ・現在、製造各部門にて検証中 ・目処が立てば使用量の減少により廃棄樹脂溶液も低減される ・木製パレットは順次、再生プラスチック製に切り替える					

( 別紙② )

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(平成23年度)実績】					
	産業廃棄物の種類	廃油	廃酸	陶磁器・ガラス屑	廃プラスチック類	木屑
	全処理委託量	1,095 t	468 t	176 t	26 t	14 t
	優良認定処理業者への処理委託量	528 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	567 t	468 t	176 t	26 t	14 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り分別回収と再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減をはかる。</li> </ul>						

②計画	【 目標 】					
	産業廃棄物の種類	廃油	廃酸	陶磁器・ガラス屑	廃プラスチック類	木屑
	全処理委託量	983 t	400 t	160 t	25 t	13 t
	優良認定処理業者への処理委託量	490 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	493 t	400 t	160 t	25 t	13 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・処理委託先には優良認定処理業者を優先する。</li> <li>・委託先処理業者には、定期的な実地確認を継続実施する。</li> </ul>						
*事務処理欄						